

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第26号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年12月25日 15時00分ごろ	
発生場所	徳島県粟津港	
事故等調査の経過	平成22年2月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	船種船名、総トン数 船番号、船舶所有者等	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船尾船底部に凹損	
事故等の経過	本船は、船長ほか4人が乗り組み、高炉スラグ約1,500トンを積載し、粟津港において離岸作業中、平成21年12月25日15時00分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東北東、風力 1 海象：潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、粟津港において、浅瀬が存在する岸壁付近で離岸作業中、浅所を回避するよう、操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が粟津港において離岸作業中、浅所を回避するよう、操船を適切に行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	